

曲目
Program

舞楽 Bugaku	謡物 Utaimono	管絃 Kangen	伎楽 Gigaku
太食調 Taishikichou	高麗壺越調 Komaichikotsuchou	催馬樂 Saibara	醉胡 Suiko
還城樂 Genjouraku	長保樂 Choubouraku	紀伊国 kinokuni	
		傾盃樂急 keibairakunokyuu	
		輪鼓禪脱 Rinkokodatsu	



源氏物語
奈良絵本「鈴虫」

テーマ
想思千二十五・源氏物語XX
鈴虫の巻

天理大学雅楽部 定期演奏会

2025 Gagaku Music Society of Tenri University

2/23

[日曜日]

The 55th Concert in Tenri

第55回 天理公演

【一部】開場13時30分／開演14時

【二部】開場18時／開演18時30分

【入場料】全席自由席 当日 1,500円 前売り 1,000円

【会場】天理市民会館

3/30

[日曜日]

The 44th Concert in Tokyo

第44回 東京公演

開場 13時 / 開演 14時

【入場料】全席指定席 当日 3,000円 前売り 2,000円

【会場】第一生命ホール



TENRI UNIVERSITY

後援(敬称略・順不同)

【天理】奈良県 天理市 奈良県教育委員会 天理市教育委員会 NHK奈良放送局 奈良新聞社 読売新聞奈良支局 毎日新聞奈良支局 産経新聞奈良支局 奈良テレビ放送株式会社

【東京】毎日新聞社 東京新聞社

【共通】朝日新聞社 近畿日本鉄道株式会社 奈良中央信用金庫 公益財団法人日本音楽教育文化振興会 公益財団法人日本伝統文化振興財団 公益社団法人日本演奏連盟

テーマ 想思千二十五・源氏物語XX 鈴虫の巻

今回の演奏会では「源氏物語」―^{すずむし}「鈴虫」の巻を取り上げます。光源氏が五〇歳の夏、柏木との不義に悩み、出家することを決意した女三の宮の持仏の開眼供養が営まれます。そして季節は秋に移り、源氏は女三の宮の住む六条院の二部を自然の野のように作らせ、虫どもを放ち、たびたび訪れては、虫の音を聴く振りをして、今でも離れがたい思いを伝えていました。八月十五夜の夕暮、源氏はいつものように女三の宮のもとを訪れ、和歌を交わし、虫の声のあわれに誘われ、歌や琴を爪弾きます。それには女三の宮も数珠を繰るのを忘れるほどでした。月も出てとても明るくなり、いつものように十五夜の管絃の遊びがあるのではと察した蛭兵衛卿宮や夕霧、然るべき殿上人らが、源氏の爪弾く琴の音をたよりに参上し、次第に噂を聞いた上達部なども集まり、虫の音の品定めをしたり、管絃を愛でたりしましたが、源氏はこのような場に柏木がいけないことに物足りなさを覚え、教養のある優れた話し相手であったと口惜しんで、自身でも合奏する琴の音にも袖を濡らすのでした。源氏は「今宵は鈴虫の宴にて明かしてん」と考えます。盃が二回りしたところに、冷泉院から宴の招待があり、その場にいた皆で参上することになります。月がやや高くなり、夜が更けた空が美しいと、若い人々に笛などをさげなく吹かせなさつてのお忍びでの参上でした。源氏の直衣姿に下襲という簡易な姿に、昔を思い出し、成人して源氏にそっくりになった姿の冷泉院はとても驚き、喜びました。その夜の詩歌は漢詩も和歌も共に趣深く素晴らしいものばかりでした。翌朝、源氏は

秋好中宮を訪れると、中宮もまた出家を望む身で、母である六条御息所の霊を慰めたいと考えていました。源氏はその気持ちを尊重しつつも、今すぐに出家する必要はないと諫めます。源氏自身もいずれ出家を考えるとものの、二人の身の上では、そう容易ではありません。そうして源氏は中宮に追善供養を勧めるのでした。

今回の演奏会で披露いたしますのは、伎楽『醉胡』、管絃は『傾盃楽急』『輪鼓禪脱』、謡物は催馬楽『紀伊国』、舞楽は右方『長保楽』、左方『還城楽』です。中でも伎楽『醉胡』や管絃『傾盃楽急』はお酒に関する演目で、今回のテーマ「鈴虫」の巻にも宴の場面が出てまいります。お酒のない宴は考えられません。また、右方の舞楽『長保楽』は既存の二曲を破と急にして一曲とし、その時の年号を曲名にしたといわれます。この長保年間というのは、紫式部が『源氏物語』の執筆を始めた頃とされています。そして、左方の舞楽『還城楽』では、蛇が登場しますが、二〇二五年はちょうど巳年に当たりますので、年にゆかりのある舞楽を鑑賞するのにも面白いかもしれません。

『源氏物語』の「鈴虫」の巻では、源氏や女三の宮をはじめとした人物の内面的な葛藤が垣間見え、人間味を感じることができ、一つの時代も人はさまざまな問題を抱え、悩むことがあるでしょう。ほんのひと時でも心を落ち着かせる時間を持ちたいものです。私たちの演奏で皆さまに心落ち着くひと時を過ごしていただけますよう、部員一同心を込めて演奏いたします。

11月20日より前売り券発売

□ 以下の①～③を記入の上、インターネット・メールにて受付

①氏名 ②住所 ③緊急連絡先 申込先: メール=gagakubu.ticket@gmail.com

□ 前売り券のメ切りは2025年2月15日まで。

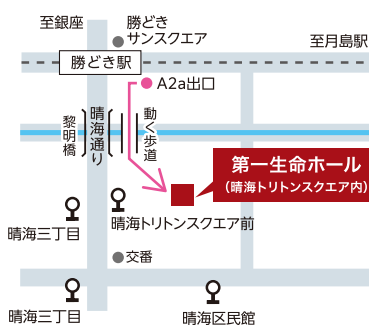
申し込みはチケット販売サイト「STORES」での電子申請のみです。詳しくは特設サイトをご覧ください。

※人数が上限に達した場合はチケットの販売を停止いたします。



チケットの専用フォーム
インターネットでの申込みはこちら

当日このチラシをご持参頂いた方は、前売り料金でご入場いただけます。



※駐車場がありません。最寄りの公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ

天理大学雅楽部

〒632-8510 奈良県天理市杣之内町1050

TEL & FAX: 0743-63-4945

(電話受付時間 平日10:00~16:30)

Mail: gagakubu.ticket@gmail.com

※不在により、電話が繋がらない場合があります。

メールにてお問い合わせいただければ、
折り返し、こちらからご連絡いたします。

Instagram



X



Facebook



Home page

